

回路開発費不要!!
(ソフト費は別途ご相談)

設計データの
販売もできます。

何かあったら
メールでお知らせ

WiFi

つながる

報せる

WiFi

IoT

WiFiにつないで、メールの設定をするだけ!

Case
01



材料切れを検出して、すぐ
さま補充。メールがある
まではゆっくりお茶でも。

Case
02



機器異常が発生時には、
お客様より早く気づいて
素早い対応を!

Case
03



防犯用としての応用も
可能! 漏電や侵入者を
素早くお知らせで安心安全。

項目	仕様
発報条件	起動発報、定時発報、イベント発報
トリガ条件	ON 時、OFF 時
イベント機能	タイマー機能(チャタリング防止)、 マスク機能(多重発報防止)
メールアドレス登録数	4
動作確認済み	Gmail
アクセスパスワード	設定可能
設定端末	PC、スマホ、タブレット等(ブラウザ)
WiFi 規格	IEEE 802.11b/g/n
電源電圧	DC3.3V もしくは、DC4.75 ~ 36V
入力信号	4ch 3.3 ~ 36V 有電圧接点 もしくは、無電圧接点
外部電源出力	3.3V100mA MAX
表示 LED	電源(緑)、通信(赤)
モード切替 SW	BOOT(ダブルクリックでアクセスポイントモード、 長押しで設定初期化) EN(設定確定、電源リセット)
サイズ	35.5×50.5mm
使用周囲温度	0 ~ 45℃
環境規制	RoHS 対応

使いやすさバツグン!!

WiFi が接続できる環境が必要です。Eメールの性質上、メールサーバーや通信経路の障害により受信が遅れたり届かない場合がございます。

標準価格 1台 **10,000円** (税抜)

100台以上はご相談ください。

お試しセット 1式 **15,000円** (税抜)

●WiFiT(端子台仕様)1台 ●DCアダプタ(12V)1個 ●扉センサー1個

お問い合わせ先

回路・基板・ソフト・筐体設計 / 試作・検証・量産・コンサル

株式会社 **カイロス**

Address 〒649-6124
和歌山県紀の川市桃山市場 516-3

Tel・Fax 0736-79-3820

HP <http://www.kairosuki.com>



セットアップガイド【簡易版】

01

端子台
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

端子台 ENスイッチ
BOOTスイッチ LEDライト

WiFiの端子番号1にプラス、2にマイナスを繋ぎ、WiFiを起動させます。WiFiの赤と緑のLEDライトが点灯します。

02

端末の利用可能なWi-Fi一覧から[kairosuki_WiFi]を選択して、SSID Keyに[123456789]と入力します。

03

ブラウザを起動して、URLを入力するところに[192.168.6.1]と入力してWiFi Settingにログインします。ユーザー名に[admin]、パスワードに[123456789]と入力します。

WiFi Setting

Webページアクセス用パスワード設定
User名 admin
Password 123456789

アクセスポイントモード用WiFiステーション設定
SSID Kairosuki_WiFi
SSID Key 123456789

WiFiステーション設定
SSID 例) Buffalo-G-1234
SSID Key 123456789
Dhcp 使用する

StaticIP 0.0.0.0
Gateway 0.0.0.0
SubnetMask 255.255.255.0
DNS 0.0.0.0

メール送信先アドレス設定
メール送信先アドレス1 例) aaa@gmail.com
メール送信先アドレス2 例) bbb@gmail.com
メール送信先アドレス3 例) ccc@gmail.com
メール送信先アドレス4 例) ddd@gmail.com

SMTPサーバ設定
送信元メールアドレス 例) aaa@gmail.com
サーバ名 例) smtp@gmail.com
ポート番号 587
ユーザー名 例) aaa@gmail.com
パスワード 例) 123456789
暗号化されたパスワード認証 使用する

入力端子1条件設定
送信条件 例) LOW
メール送信先アドレス1 使用する
メール送信先アドレス2 使用する
メール送信先アドレス3 使用する
メール送信先アドレス4 使用する
件名 例) 【お知らせ】消耗品の補充の時期です
本文 例) 水質浄化剤の補充を行ってください。客先名:○○産業 地図:http://goo.gl/maps/aaaaabbbbbb
タイマー機能ON/OFF 選択した信号条件が、一定時間継続したらメールを発報する
タイマー設定時間 例) 1.0 Sec間メール発報の条件に当てはまったら、メールを発報する。0.1[S]~999.9[S](0.1[S]刻み)
マスク機能ON/OFF メール発報の条件が当てはまってから、一定時間メールの発報を行わない(連続してメールを送ることを予防する機能)
マスク設定時間 例) 10 分間メールの発報を行わない。1[min]~9999[min](1[min]刻み)

入力端子2条件設定
送信条件 例) LOW
1[min] ~ 9999[min](1[min]刻み)

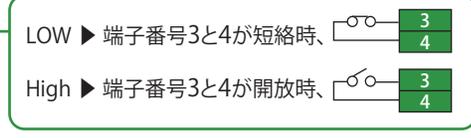
入力端子2, 3, 4条件設定あり

定時報メール設定
定時報機能ON/OFF設定 使用する
定時報時刻 例) 23:00
信号状態付加機能ON/OFF設定 使用する
メール送信先アドレス1 使用する
メール送信先アドレス2 使用する
メール送信先アドレス3 使用する
メール送信先アドレス4 使用する
件名 例) WiFi定時報確認メール
本文 例) 電源が入っており、正常にメール送信できています。

電源電圧印加時メール発報設定
電源電圧印加時メール発報機能ON/OFF 使用する
メール送信先アドレス1 使用する
メール送信先アドレス2 使用する
メール送信先アドレス3 使用する
メール送信先アドレス4 使用する
件名 例) 【お知らせ】WiFiが起動を開始しました 例) 【火災発生!】防火装置が起動を開始しました
本文 例) WiFiが起動を開始しました。心当たりのない場合は確認して下さい。場所:○○営業所 地図:http://goo.gl/maps/aaaaabbbbbb 例) 火災が発生したため、防火装置が起動いたしました。直ちに現場確認を実施して下さい。場所:○○倉庫 地図:http://goo.gl/maps/aaaaabbbbbb

再読み込みする 設定する

- 04** WiFi Settingにログイン出来たら、User名とパスワードを設定してください。
- 05** WiFiの出すWi-FiのSSIDとSSID Keyを入力してください。
- 06** 使用するWi-FiルーターのSSIDとSSID Keyを入力してください。
- 07** WiFiから送信されるメールを受信するメールアドレスを入力してください。
- 08** WiFiがメールの送信に使用するメールアドレスとSMTPサーバなどの情報を入力してください。



- 09** WiFiがメールを発報する入力端子の信号条件とメールを受信するアドレス、メールの本文・件名を入力してください。
- 10** 定時報メールの設定を行います。メールを発報したい時間と本文・件名、受信するメールアドレスを設定してください。
- 11** 電圧印加時のメール発報の設定を行います。メールの本文・件名と受信するメールアドレスを設定してください。
- 12** 設定するボタンを押すと設定完了の画面が表示されます。

13

ENスイッチを押し、しばらくしてから緑のLEDは点灯したまま、赤のLEDが消灯すれば正常に設定完了したことが分かります。

14 送信元Gmailのセキュリティ設定で、「安全性の低いアプリのアクセス」を無効から有効にしてください。

再設定の際は、

BOOTスイッチを2回連続で押すことでアクセスポイントモードに移行して、WiFiの設定ができるようになります。5秒間押し続けることで、ソフトをリセットして再設定できるようになります。